

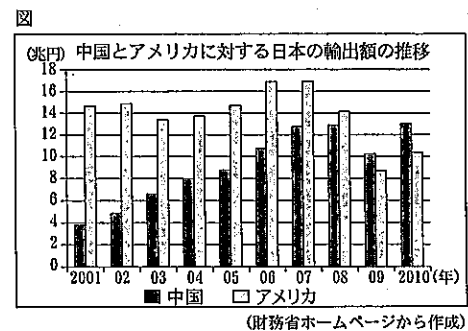


(伏虎中便りは、中学校HPにも掲載しています。)

今月は、勉強のお話（文字がいっぱい。がんばってください。）先日、和歌山県教育委員会主催の研修会に参加しました。子どもたちの国語力、特に「書く力」に焦点をあてた内容で、講師先生は「伝えたい事柄や根拠・理由を明確にして自分の考えを書く力」を高める必要性を述べておられました。そして、小学校では「図表やグラフなどの資料の読み方」と「文章全体の構成を考えて書く」こと、中学校では「中心となる主張を明確にし、具体的な資料を有効に活用して主張の裏付けとなる根拠を示して書く」ことをポイントとして挙げておられました。言い換えれば、「資料を正確に深く読み取り、自分の考えをはっきりとさせ、相手に伝わりやすいように説得力をもった文章を書く」というところでしょうか。文章力だけでなく、理解、分析、思考、探究、コミュニケーションなど様々な力を高めることを求めておられるように感じました。

話はそれますが、昨年度の和歌山県高校入試からグラフを使った問題を1つ紹介します。図表やグラフは、データを比較したり推移を分かりやすく示したりするために様々な場面でよく用いられるので、読み取る力は大切です。

問（一部抜粋） 図は、中国とアメリカに対する日本の輸出額の推移を示したものです。これを見て、2001年からの10年間で、中国とアメリカに対する日本の輸出額はどのように変化してきましたか、その特徴を簡潔に説明しなさい。



ここでは、輸出額の変化の特徴を簡潔に答えればよいので、正答例は「中国への輸出額は、2001年にはアメリカの約4分の1であったが、この10年間で徐々に増加し、アメリカへの輸出額を上回ってきている。」となっています。

さらに話は横道へ。このグラフを使ってもう少し遊んでみましょう。課題です。「このグラフから分かることや疑問点、自分の考えなどを10個あげてみてください。時間は3分です。」準備はいいですか。よーい、はじめ……私の場合は、次のようになりました。

- 1 2008年、2009年と、両国への輸出額がともに減っている。何があったかな？
- 2 2001年から10年間という短い間に中国への輸出額が3倍以上になっている。その理由は？
- 3 今年、日本と中国の間で領土の問題があった。中国への輸出はどうなったのだろうか？そして、今後は？
- 4 オバマ大統領が再選、中国指導部も新体制に。日本も選挙。日本経済の今後は？
- 5 両国には、どんなものを輸出しているのだろうか？自動車や電気製品が多いのかな？
- 6 両国からの輸入はどうなっているのか？食糧や燃料などが多いのかな？
- 7 1兆円ってどれくらいの価値？1兆円あったら何ができる？
- 8 このグラフのデータの出所は？信頼性は？外国為替レートの調整は？
- 9 出題の意図は？日本にとって、中国、アメリカとの関係が特に重要だから？
- 10 日本は、これからも輸出に頼らないとうまくいかないのだろうか？

このように、一つの事柄から様々な考えを巡らせたり、疑問点について調べてみたりするのは面白いものです。生徒には、そういう勉強に意欲的に取り組み、見つける力、調べる力、考える力、まとめる力など様々な力を高めていってほしいと考えています。